

## 日本語アシスタント教師プログラムのオリエンテーション

4月18日(水)、ビクトリア州教育省で開催されたアシスタント日本語教師プログラム(ATJ)のオリエンテーションに、当館より千葉広久首席領事が出席しました。

首席領事はスピーチで、新しい日本語教師の方々を暖かく歓迎し、ビクトリア州での滞在を楽しみながら、日豪の架け橋として活躍してほしいと述べました。



\* ATJプログラムは、ビクトリア州の学校で日本人教師の需要を満たすために教育省のイニシアチブによって1996年に始まり、日本から毎年20名～30名の若いアシスタント教師が参加しているプログラムです。これまで300名以上の参加者がビクトリア州の学校に派遣されました。